

大和高等学校 休業期間中の学びについて(1学年)

・評価に関しては、観点(例:「関心・意欲・態度」など)が明記されている場合は、その観点の評価となります。「総合的に評価」とある場合は、課題の内容により、適切な観点に振り分けて各々評価します。
 ・Classroomを通して課題が課されている科目があります。速やかに登録をし、中身を確認するようにしてください。また、各教科からクラスへの招待が来ている場合があります。承認をして、クラスへの参加をお願いします。誤って拒否してしまった場合や、分からないことがあれば学校へ連絡をしてください。

学年	対象	科目名	課題	提出等の注意事項	学習の目標	評価について
1年	1学年全員	国語総合	次の(I)(II)の課題に取り組んでください。 (I) 副教材『明快 古典文法』第1章 古典文法入門」第2章 活用のある自立語 ①用言」(PP.6-15)を自習し、P12「総合問題」や『明快 古典文法 必修ノート』PP.2-7を使って知識の定着を確認してください。 (II) 副教材『精説 漢文』なぜ漢文を学ぶか」1 熟語の構造」2 返り点」(PP.10-16)を自習し、「演習問題1」のp32上段や『精説 漢文 完成ノート』PP.3-5を使って知識の定着を確認してください。	『明快 古典文法 必修ノート』、『精説 漢文 完成ノート』については、定期試験の実施に合わせて提出を求めることがある。	文語のきまり訓読のきまりなどを理解すること。	『明快 古典文法 必修ノート』、『精説 漢文 完成ノート』の提出、授業再開後に行う確認テスト、および定期試験における出題によって評価する。
1年	1学年全員	現代社会	次の(1)(2)の課題に取り組んでください。 (1)Google Classroomに示されたプリントに取り組む。 プリントアウトして取り組むことが望ましいが、プリントアウトできない場合は、ノートやルーズリーフ、レポート用紙に解答を書いておく。 (2)Google Classroomに示された課題に取り組む。 (1)同様、プリントアウトして取り組むことが望ましいが、プリントアウトできない場合は、ノートやルーズリーフ、レポート用紙に解答を書いておく。	最初の現代社会の授業で、プリントなどの確認。 また、2回目以降の授業時に確認テスト(小テスト)を行う予定。	・青年期の特徴と課題を理解する。 ・日本の伝統と文化について理解する。 ・地球環境問題の現状や取り組みについて理解する。 ・科学技術と倫理について理解し、考える。	課題の内容を総合的に評価するとともに、授業再開後に行う確認テストを評価の材料とする。
1年	1学年全員	数学 I A	次の課題(1)(2)に取り組んでください。 (1)『4STEP 数学 I +A』p.6～p.21(第1章 数と式)の次のB問題をノートに解く。 5, 15～20, 32～41, 50, 55～63, 77～82, 84～86 ※答え合わせ・丸つけ・間違いなおしをすること。 (2)数学 I AのClassroomに参加し、「ストリーム」にある「4STEPの振り返り(データの分析)」のアンケートに答える。	(1)最初の数学 I Aの授業で4STEP ノートを提出する。 ※最初の数学 I Aの授業で提出するもの一覧 ①4STEPノート(数学 I →「第1章 数と式」A・B問題、「第5章 データの分析」A・B・演習問題;数学A→「第2章 図形の性質」A問題) ②『図形の性質ノート』 (2)アンケート結果を踏まえた案内を数学 I AのClassroomで行うので確認する。 【補足】数と式、図形の性質、データの分析について、授業内でテストを実施する。	・正しく計算できること。 ・定理を自分で導くことができること。	課題の内容を総合的に評価するとともに、授業再開後に行う予定のテストを評価の材料にする。

1年	1学年全員	物理基礎	<p>次の①～④の課題を、①から順に取り組んでください。</p> <p>①入学式のときに出した課題 「指数と有効数字」について、問題集の最初のページを解く課題がありました。まだやっていない場合は、取り組んでください。</p> <p>②物理用語の意味調べ 教科書p.6～11までのところで登場する用語の意味を調べて、ノートにまとめること。 とくに、「x、v、tの意味とその単位」については覚えておくこと。</p> <p>③単位の計算 次の3つの計算をできるようにしておいてください。 ・cmやmmからmlになおす ・時間や分を秒になおす ・gをkgになおす</p> <p>④中学校の復習 上の課題がすべて終わったら、中学校で学んだ「等速直線運動」についてを復習しておいてください。 物理基礎の教科書と見比べてみて中学校で学んだことと、どんな変化があるか探して、気がついたことをノートにまとめておいてください。</p>	<p>課題の提出はありませんが、授業再開後に課題の内容をふまえたテストを実施します。テストの結果は評価の判断材料となります。</p> <p>クラスルームを通じて、演習問題等を配信します。質問はクラスルームで対応できます。</p>	<p>身近な物理現象について、物理量の扱い方とその内容を理解すること。 また、物体の運動の表し方について、直線運動を中心に理解すること。</p>	<p>授業再開後に行う予定の確認テストを評価の材料とする。</p>
1年	1学年全員	化学基礎	<p>①授業の予習 教科書や資料集を読んで予習をしておいてください。</p> <p>②授業(予定) 1. Classroomで授業配信 2. Google formで確認テスト実施 合格点(6割を想定)を取ること。</p>	<p>①提出はありません。 ②実施された場合、確認テストで合格点を取れば提出したこととみなします。何度確認テストを行っても構いません。</p>	<p>教科書レベルの基礎・基本をしっかりと押さえること。</p>	<p>授業再開後に行う予定の確認テストを評価の材料とする。</p>
1年	1学年全員	生物基礎	<p>①4月7日に示した課題2(2テーマ)について、すでに提出できる場合は、レポート用紙の写真を撮影し、Google Classroom(生物基礎)経由で提出してください。なお、最終提出期限は初回授業で変わりません。</p> <p>②4月7日に示した課題2(2テーマ)について、参考にした書籍やURLをGoogle Classroom(生物基礎)の回答フォームで回答してください。</p>	<p>①Google Classroomでの提出はできる生徒のみで構いませんが、初回授業での提出は全員必須です。 ②全員必須です。書籍は教科書や図説も可です。URLは必ずコピー&ペースト(貼り付け)を用いてください。※入カミス防止のため</p>	<p>自身の興味あるテーマについて調べ、生物の特徴(細胞と代謝)をつかむ。</p>	<p>課題の内容を総合的に評価する。</p>
1年	1学年全員	体育	<p>YouTubにアップされている動画を参考に体を動かしておいてください。</p>	<p>提出はありません。</p>	<p>体力の向上を目指しながら自分の体と向き合い、体を動かす心地よさを味わうことができるようにする。</p>	<p>授業再開後に体育授業にスムーズに入れているかどうかを踏まえて評価する。</p>
1年	1学年全員	保健	<p>○レポート課題 Google Classroomで示した内容についてレポートを書いてください。その際、指定されたキーワードを使うようにしてください。</p>	<p>Google Classroomの質問の回答欄に文章の記入をして提出してください。</p>	<p>健康のすがたについての考え方を深め、自分なりに表現することができるようにする。</p>	<p>課題の内容を総合的に評価する。</p>
1年	音楽選択者	音楽	<p>○レポート課題 今年はベートーベンの生誕250年です。そのことになんで、ベートーベンの曲から2曲を自分で選び、その曲の作曲の経緯等を調べてください。そして、その曲を聴いてその感想を書いてください。</p>	<p>クラスルームに添付した書式を使って、「2020_音楽I」のクラスルームに提出してください。</p>	<p>作曲家の曲について調べ、また鑑賞し、ベートーベンについての知識を得る。</p>	<p>課題の内容を総合的に評価する。</p>
1年	美術選択者	美術	<p>○レポート課題 前回の課題と連続性があります。任意の学校の校章、企業のロゴを調べ分析的に評価する課題です。</p>	<p>Google Classroomに添付した書式を使い、完成後提出してください。</p>	<p>ロゴデザインに興味を持つ。</p>	<p>課題について総合的に判断する。観点の詳細はプリント内に記載。</p>

1年	書道選択者	書道	①教科書を参照して、基本点画の練習をする。 ②楷書の古典、「九成宮醜泉銘」を鑑賞し、用筆法を確かめて、「武功」と「文徳」を臨書する。	①半紙3枚に清書をまとめて、最初の授業で提出する。(作品の左側に筆で氏名を記入する) ②「武功」と臨書した半紙1枚と「文徳」と臨書した半紙1枚、合わせて2枚の作品を最初の授業で提出する。(二作品の左側に筆で氏名を記入する)	教科書の説明を参照して、九成宮醜泉銘の用筆法を理解して臨書する。	提出物を十段階で評価する。
1年	1学年全員	コミュ英 I	①CROWN English Communication I Lesson1・Lesson2に関する問題をGoogle formsで作成しましたので、ウェブ上で解答してください。 1. セクションごとの問い 2. 各レッスンのOptional Readingについての問い 3. 各レッスンのまとめの質問について簡単な英作文 (Comprehensive Question) ②WIDE ANGLE infinity Book 1 Lesson5・Lesson6を解答しておいてください。後日解答例をクラスルーム上にアップします。 ③Focus on Listening Training 4をCDを聞きながら解いてください。(CDのQRコードを読み取れば、スマートフォン等でのリスニングができます。)多聴トレーニングも同じ範囲を解いておいてください。 ④快速英単語(高校必修編)クラスルーム上にGoogle Formで小テストを行います。何も見ずに5分以内で解答してください。	①・④はWeb上で自動的にデータ処理されます。 ②・③は最初の提出分と一緒にの方法で最初の授業で提出してください。 自主的に家庭で英語をどんだん声に出して読んでください。保護者の方に協力してもらって英語で会話する練習もしてみましょう!	・各レッスンの内容を正確に理解する。 ・レッスンの内容から自身の考えを表現する。 ・様々な立場で物事を考えることができるようにする。 ・英語の基礎的な知識を定着させる。	課題の内容を総合的に評価する。
1年	1学年全員	英語表現 I	①『基礎からの新々総合英語』P.42～54を読む。→「2020_英語表現 I」Classroomの「L3,L4の解説スライド」を見る。→『Grand View』のLesson 3, 4のExercisesをノート(ルーズリーフ可)に解く。→解答(Classroomにアップ予定)を見て、○つけをする。→Classroomの「L3 確認テスト」と「L4確認テスト」を受ける。(余力のある人は、「Vision Quest English Expression I Advanced」のL1とL2のPracticeと、Vision Questの Work Book L1,L2 をやりましょう。) ②『Hyper Listening pre-intermediate』のLesson5,Lesson6のCDを聞き、答えを冊子にマークする。裏面もCDを聞いて記入する。ディクテーションノートのLesson5, Lesson6のCDを聞き、冊子に書き込む。	L3,L4のノートの提出はありませんが、必ず「解説スライド」と「確認テスト」を受けてください。	英語の文の構造を理解し、その構造を用いて正確に文を作成することができる。	課題の範囲を別途テストし、「英語表現の能力」「知識・理解」の評価材料とする。
1年	1学年全員	家庭基礎	1.「自立した生き方、共に生きる人生」教科書P8～11、資料集P2～3 (1)教科書と資料集を読み、教科書P8「将来について考えてみよう」(教科書に直接記入する)、資料集P2の「自立度をチェックしよう」に取り組む。 (2)教科書・資料集を読んだ後、Classroom上の課題(1-1)に取り組む。 (3)Classroom上の解説(1-2)を確認し、課題の取組みを振り返る。 2.「共に生きる家族」教科書P12～15、資料集P4～7、P36～37 (1)教科書と資料集を読み、教科書P12「あなたが選ぶパートナーの条件を考えてみよう」P14「家族のライフイベントを考えよう」(教科書に直接記入する)に取り組む。 (2)教科書・資料集を読んだ後、Classroom上の課題(2-1)に取り組む。	1. (1)は最初の授業で確認します。 (2)はweb上で自動的にデータ処理されます。 2. (1)最初の授業で確認します。 (2)提出方法は、後日、classroom上でお知らせします。 ※2(2)はプリントアウトして空欄に記入をするか、レポート用紙等に解答のみ記入しておいてください。	1. ライフステージにおける人生の発達課題について考える。 性別役割分業、ジェンダーについての理解を深める。 2. いろいろな家族があることを理解する。 現代の家族が抱える問題を理解する。	課題の内容を総合的に評価する。
1年	1学年全員	探究	HRクラスのClassroomに後日、皆さんの探究活動の参考になる資料をアップします。見てください。	HRクラスのClassroomにて指示します。	「総合的な探究の時間」の意義と目的を理解すること。	この課題は評価に入れませんが、今後の探究活動に必要なものですので、必ず見てください。